

2024年6月11日

各位

会社名 AeroEdge株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 執行役員 CEO 森西 淳
(コード番号：7409 東証グロース)

温室効果ガス排出量の第三者保証を取得

AeroEdge 株式会社（本社：栃木県足利市、代表取締役社長：森西淳、証券コード：7409）は、2023年6月期のCO₂排出量について、公正かつ独立した第三者検証機関である一般社団法人日本能率協会（本部：東京都港区、会長：中村 正己、以下、JMA）による検証を受審し、温室効果ガス排出量 検証報告書を取得したことをお知らせします。

【対象期間】

2023年6月期（2022年7月1日～2023年6月30日）

【対象項目】

Scope 1 及び Scope 2 の CO₂ 排出量

この度、当社のCO₂排出量データの信頼性・透明性を確保するため、2023年6月期のScope 1 及び Scope 2 が正確に測定・算出されているかについて、JMAによる検証を受け、限定的保証を取得しました。これにより、ステークホルダーの皆様に対して、より信頼性・透明性の高いデータを開示することが可能になります。

今回の取得を踏まえ、CO₂排出量のさらなる削減の推進、気候変動に対する従業員の意識向上等に繋げ、持続可能な社会の実現と長期的な企業の成長を目指します。

当社は、引き続きカーボンニュートラル実現に向けた積極的な取り組みを通じて、地球の持続的な発展に貢献してまいります。

AeroEdge（エアロエッジ）は、世界の航空業界でナンバーワンを追求する技術集団です。栃木県足利市に本拠を置く 2016 年創業の小さな企業が、航空機エンジン製造大手のフランス企業（Safran Aircraft Engines 社）から次世代航空機用エンジン「LEAP」に搭載されるタービンプレードの国内初の長期量産サプライヤーに選定され、現在その増産体制の構築を加速しています。AeroEdge は製造業に軸足を置きながら環境の変化に迅速に対応し、常にリーディングエッジであり続けること、一人ひとりが自主性・創造性を発揮し、他人がやっていない新しいことに果敢に取り組み、新しい価値を創出すること、社会と人々の幸せに寄与することを使命に「ゼロからイチを創る」活動を推進しています。

<https://aeroedge.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先：

AeroEdge 株式会社 IR 担当 (<https://aeroedge.co.jp/ir/inquiry/>)